

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業の現状(DOC)	事務事業名 No. 640103 商工業振興資金信用保証料補助事業		主管課名 産業課												
	この事務事業の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち		課長名 久野 秀夫										
		施策	環境と調和した活気あふれる工業が盛んなまち												
		基本事業	経営基盤の強化												
	(1)事業の概要														
	「商工業振興資金」の借入に伴い発生する信用保証料の一部を補助する ・補助額 信用保証料の80% ・限度額 200,000円			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)											
				<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>補助金交付者数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	補助金交付者数	件					その指標	
	名 称	単 位													
	補助金交付者数	件													
その指標															
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		愛知県制度融資「商工業振興資金」の融資を受けた者が支払う信用保証料の一部を補助した。 補助額は、信用保証料の80%、限度額200,000円 「商工業振興資金」借入利子補給を行った。													
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容	「商工業振興基金」借入利子補給制度は平成22年度で終了した。												
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物) 愛知県制度融資「商工業振興資金」の融資を受けた者			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)												
			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>融資決定者数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	融資決定者数	件					その指標		
名 称	単 位														
融資決定者数	件														
その指標															
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか) 利用者の負担が軽減される 融資制度の積極的な利用が図られる			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)												
			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>補助金交付額</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	補助金交付額	千円					その指標		
名 称	単 位														
補助金交付額	千円														
その指標															
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか) 商工業者の資金運用をしやすくする			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)												
			<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>商工業振興資金の融資件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>商工業信用保証料の補助件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>商工会会員数</td> <td>人</td> </tr> </table>		名 称	単 位	商工業振興資金の融資件数	件	商工業信用保証料の補助件数	件	商工会会員数	人			
名 称	単 位														
商工業振興資金の融資件数	件														
商工業信用保証料の補助件数	件														
商工会会員数	人														
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標															
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値							
(5)の活動指標		件	33	56	45	45	45	45							
(6)の対象指標		件	50	80	75	75	75	75							
(7)の成果指標		千円	2,589	5,416	3,500	3,500	3,500	3,500							
(8)の結果の成果指標		件	50	80	75	75	75	75							
		件	33	56	45	45	45	45							
		人	814	801	830	840	850	860							
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	07	項	01	目	02				
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値							
事業費(決算又は予算額)		単位	16,785	5,415	4,000	4,000	4,000	4,000							
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0							
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0							
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0							
	その他	千円	374	151	1	1	1	1							
	一般財源	千円	16,411	5,264	3,999	3,999	3,999	3,999							
人件費 B		千円	5,532	2,322	5,636	5,636	5,636	0							
正職員従事時間×人数		時間×人	1,500 × 1	206 × 3	1,500 × 1	1,500 × 1	1,500 × 1	×							
正職員以外の人件費		千円													
その他費用 C		千円	359	526											
トータルコスト A+B+C		千円	22,676	8,263	9,636	9,636	9,636	4,000							
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/ 件	454	103	128	128	128	53							
		千円/													
		千円/													

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	640103 商工業振興資金信用保証料補助事業			
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？		
	昭和60年4月			から		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			「商工業振興資金」の借入実績は景気の状態により毎年変動するため、過不足なく予算計上することができない。		
制度創設による						
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？						
変化していない		変化し 平成20年下半期からの急激な景気悪化により				
変化している		内容 申込み件数が増加している				

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令		
			自治事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
					この事務を行う根拠又は理由	みよし市商工業振興資金信用保証料補助金交付要綱
						当該融資制度の積極的な利用増進
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく			理由	
			結びつかない	→		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	拡大	内容	
			できない	縮小		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	追加	内容	
				拡充		
		できない	絞込み			
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい			理由又は内容		
		多少影響がある	→			
		影響はない	→			
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる			理由又は内容	平成19年10月から、市や金融機関の他に商工会も受付窓口となっており、制度を利用しやすくしている。	
		できない	→			
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	庁内事業	類似事業名		
		ない	庁外事業			
				類似事業との再編の可能性	ある →	
					内容	
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある			内容		
		ない	→			
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある			内容		
		ない	→			
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	現状で適正	内容		
		ない	→			
			検討が必要			
			受益者がいない			

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	コストの方向性		維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	・景気の低迷に対応するため信用保証料の補助率及び限度額を見直す。					